

Ⅲ 令和4年度親子読書研修会

1 概要

(1) テーマ

「親子読書のあゆみ」～未来へつなぐ「宝本」～

(2) 日 時

令和4年7月3日（日） 13:00～16:00

(3) 会 場

鹿児島県立図書館（大研修室）

(4) 内 容

ア 「おやこ一冊読書」について

イ 「おやこ一冊読書」取組発表・実演・質疑応答・意見交換

○ 吉野小学校親子読書会（鹿児島市）

○ 串良小学校読み聞かせグループ「こころのしずく」（鹿屋市）

ウ 講演

講師 児童文学作家 村上 しいこ 氏

演題 「本は、こころの架け橋」

2 「おやこ一冊読書」取組発表・実演，質疑応答・意見交換

(1) 吉野小学校親子読書会



平成6年に発足し，今年度で29年目。「親と子の読書を通して，本に親しみ，親子のふれあいを深めること」を目的として活動している。

「子どもと一緒に読書の日」である23日前後に，月1回（1時間程度）活動しており，親子読書や読み聞かせの他，一人5冊貸出の特典を設ける等，工夫を凝らした親子読書活動を展開している。

当日は，参加者の感想を交えながら取組の成果を発表した。

(2) 串良小学校読み聞かせグループ「こころのしずく」



令和3年度鹿児島県優良読書グループを受賞し，今年度は全国優良読書グループを受賞した。平成12年に発足し，今年度で23年目。週1回，朝読書の時間に読み聞かせを行ったり，季節のイベントでおはなし会を実施したりしている。他にも，親子読書リレーやPTA教育講演会に参加するなど，親と子の20分間読書運動を推進している。

当日は，活動のねらいを発表するとともに，曲に合わせたパネルシアターの実演を披露した。

(3) 質疑応答・意見交換



取組発表・実演後に質疑応答，意見交換を行った。フロアからはそれぞれのグループに選書の仕方や教具の活用法に関する質問が出された。また，役割分担の工夫や活動を周知する場の設定など，親子読書活動を継続させるための手立てについて，活発な意見交換が行われた。

県内各地で同様に活動している方々や読み聞かせに携わる参加者全員にとって，今後の実践につながる機会となった。